



- ◆ 今回の特報は、和梨（有袋・無袋）と西洋梨（有袋・無袋）に分かれております。
- ◆ 結実不良園地では、和梨（有袋）の定期防除を実施して下さい。
- ◆ 今回の特報は、6/2 発行の「ナシ特報 No5」の薬剤散布（散布目安：有袋 6/25～30・無袋 6/30）が完了してから行う防除を記載しています。
- **和梨（有袋）の定期防除**（収穫前や収穫中の作物への飛散に十分注意してください。）

【有袋】7月上中旬の薬剤散布（前回より15日後）

散布時期	7月10日～15日頃 ※左記は目安となります	◆ 散布日：7月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 20ml ダニゲッターフロアブル 50ml（前日、1回） キノンドー顆粒水和剤 100g（3日前、9回） 劇オリオン水和剤40 100g（3日前、2回）	◆ 散布量 ℓ
対象病害虫	黒斑病、輪紋病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、ハダニ類、カイガラムシ類	
散布量	10a当り：450ℓ以上	
注意事項	① シンクイムシ類対策 ：オリオン水和剤に代えて、バリアード顆粒水和剤2,000倍（前日、3回）を使用する。 ② 【代替】 通常展着剤に代えて、ササラの2,000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。 ③ ダニゲッターフロアブルは、開花期の水稻やぶどうに飛散しないように注意する。	

- **和梨（無袋）の定期防除**（収穫前や収穫中の作物への飛散に十分注意してください。）

【無袋】7月上旬の薬剤散布（前回より10日後）

散布時期	7月10日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：7月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 20ml ベルクートフロアブル 50ml（14日前、5回）	◆ 散布量 ℓ
対象病害虫	黒斑病、輪紋病	
散布量	10アール当り：450ℓ	
注意事項	① 【代替】 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアピオンEの1,000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。	

【無袋】7月中旬の薬剤散布（前回より10日後）

散布時期	7月20日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：7月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 20ml ダニゲッターフロアブル 50ml（前日、1回） キノンドー顆粒水和剤 100g（3日前、9回） 劇オリオン水和剤40 100g（3日前、2回）	◆ 散布量 ℓ
対象病害虫	黒斑病、輪紋病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、ハダニ類、カイガラムシ類	
散布量	10a当り：450ℓ以上	
注意事項	※上記（有袋防除）の注意事項同様。	

● 西洋梨（有袋）の定期防除

【有袋】7月上旬の薬剤散布（前回より20日後）

散布時期	7月10日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：7月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 10ml 劇バيسロイドEW 50ml (7日前、2回) ナリアWDG 50g (前日、3回)	◆ 散布量 ℓ
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、アブラムシ類	
散布量	10a当り：600ℓ	
注意事項	① ナリアWDGは、ピオーネ、サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので飛散しないように注意する。	

● 西洋梨（無袋）の定期防除

【無袋】7月上旬の薬剤散布（前回より10日後）

散布時期	7月10日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：7月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 10ml 劇バيسロイドEW 50ml (7日前、2回) ナリアWDG 50g (前日、3回)	◆ 散布量 ℓ
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、アブラムシ類	
散布量	10アール当り：600ℓ	
注意事項	① ナリアWDGは、ピオーネ、サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので飛散しないように注意する。 ② ハダニ類対策：カネマイトフロアブル1,000倍（前日、1回）を加用する。	

【無袋】7月中旬の薬剤散布（前回より10日後）

散布時期	7月20日前後 ※左記は目安となります	◆ 散布日：7月 日
散布薬剤	水 100ℓ 展着剤 10ml ベルクートフロアブル 50ml (14日前、5回)	◆ 散布量 ℓ
対象病害虫	輪紋病	
散布量	10アール当り：600ℓ	
注意事項	① ベルクートフロアブルは、ル・レクチェに薬害を生じるため使用しない。	

◆ 7月中下旬の重点作業

- ① 土壌水分管理（土壌水分の激変を緩和）
梅雨明け後の急激な土壌乾燥防止 ⇒ 可樹冠下に敷きワラ等のマルチを早めに行ってください。
- ② 雑草管理：害虫の発生源となりますので、園内除草を徹底してください。
除草剤使用基準：バスタ液剤（水100ℓ当り バスタ液剤500ml）